

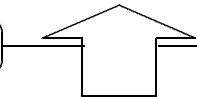
南中『自分さがし・夢さがし』プラン

自己実現  
【自分の未来を切り拓く力の育成】

【めざす生徒像】

- ・豊かな体験を基に、授業で身につけた知識や技能を使い、意欲的に課題解決を図ろうとする生徒
- ・自分の将来に夢や希望を持ち、人とのつながりを深めながら主体的に進路選択できる生徒
- ・話をしっかり聞いて、自分の考えや意見を持ち、切磋琢磨しながら目標の実現に努力する生徒

保護者・教師・地域の願い



生徒・学校実態 県・市教育目標

【研究主題】

「 確かな学力の向上につなげる『活用力』の育成 」  
—活用の場면을工夫した授業実践を通して—

【教師の努力】

《仮説3》  
生徒が学習した知識や技能を活用する楽しさに気づき、意欲的に授業に取り組めば、「活用力」が高まり、確かな学力の育成につながるだろう。

《仮説2》  
授業で「活用」を意図した授業場面の工夫を継続すれば、「活用力」が身につくだろう。

《仮説1》  
授業のねらいを明確にし、組み立てを考えた授業実践を継続すれば、「活用力」が伸びるだろう。

【生徒の努力】  
【保護者の協力】

- ※授業で活用力育成
- ※授業外で活用力育成
- ※活用力の検証

- ※生徒自身の振り返りの力の育成
- ※親子読書

活用力向上につながる  
授業力の向上の柱

